

事業区分（事業名）	事業内容	当初計画	実績
森林づくり推進体制整備事業  高性能林業機械による作業	<ul style="list-style-type: none"> 間伐等の作業を機械化により効率的に行うため、高性能林業機械のレンタル経費に対し補助 	延べ 130か月分 8,775千円	延べ 102か月分 6,821千円
海岸防災林機能強化事業  広葉樹の植栽	<ul style="list-style-type: none"> 海岸防災林の機能強化を図るため、広葉樹の植栽や、被害木の伐採、松くい虫予防散布を実施 	植栽 22.5ha 被害木伐採 3,601m ³ 薬剤散布 406ha 137,000千円	植栽 24.8ha 被害木伐採 510m ³ 薬剤散布 401ha 135,886千円
低コスト植栽推進モデル事業  実証試験地におけるスギコンテナ苗の試験植栽	<ul style="list-style-type: none"> 人工林の主伐後の再生林を促進するため、植栽作業の省力化が期待できるコンテナ苗の試験植栽を実施 	実証試験地の設定 4箇所 計8ha 20,692千円	実証試験地の設定 5箇所 計8.6ha 19,000千円
② いばらき木づかい運動の推進		192,165千円 (48,920千円)	124,385千円 (35,288千円)
いばらき木づかいの家推進事業  県産木材を使った住宅の建築	<ul style="list-style-type: none"> 県産木材の利用促進と需要拡大を図るため、木造住宅の建築に対し補助 	300戸 36,300千円	300戸 35,936千円

事業区分（事業名）	事業内容	当初計画	実績
いばらき木づかい環境整備事業  校舎内の木質化	<ul style="list-style-type: none"> 県産木材の利用促進と木の良さを普及啓発するため、公共施設の木造化・木質化や机など木製品の導入に対し補助 	公共施設整備 7施設 木製品導入 9施設 155,865千円 (48,920千円)	公共施設整備 4施設 木製品導入 7施設 88,449千円 (35,288千円)
③ 県民協働による森林づくりの推進		72,498千円	65,957千円
いばらきの森普及啓発事業  PRキャラバン  森林づくり活動	<ul style="list-style-type: none"> 森林湖沼環境税の意義や森林の働き・重要性等を啓発するため広報を実施 市町村が行う森林湖沼環境税や森林・林業の普及啓発活動に対し補助 地域の森林づくりなどの活動を促進するため、NPO団体などに対し補助 	パンフレット作成 県広報紙「ひばり」に 特集記事掲載 PRキャラバン (県内5箇所) 10市町村 20団体 16,991千円	パンフレット作成 26,500部 県広報紙「ひばり」に 特集記事掲載 (平成28年7月) PRキャラバン (県内6箇所) 8市 21団体 15,860千円
森林・林業体験学習促進事業  体験学習の様子	<ul style="list-style-type: none"> 子供たちが自然にふれあい、体験学習ができる学校林等の整備に対し補助 森林づくりに関わる様々な体験メニューを提示し、森林・林業の体験学習を実施 	12校 12,500人 52,007千円	12校 11,352人 49,727千円

事業区分（事業名）	事業内容	当初計画	実績
筑波山ブナ林保護対策事業  林床ササ刈り	・筑波山のブナ林保護のため、 林床のササ刈り等を実施	ロープ柵設置 林床ササ刈り 3,500千円	— 林床ササ刈り 750㎡ 370千円

【平成28年度の森林整備（間伐 1,432ha, 平地林等の整備 114ha）による効果】

- 1 森林整備の効果を公益的機能の観点から金額換算
 - 約24億円に相当
 - ① 水源涵養 約6億8千万円 ② 土砂流出等防止 約9億1千万円 ③ 二酸化炭素吸収 約8億1千万円
- 2 炭素吸収量（H25～28） 22,980炭素トン
 - 平均的な家庭約16,000世帯が排出する炭素量に相当
 - ※うち2,658炭素トン(1,850世帯相当)はH28年度分（間伐：2,578炭素トン，平地林：80炭素トン）

(3) 湖沼・河川の水質保全
ア 平成28年度の実績

事業区分 (事業名)	事業内容	当初計画	実績
① 生活排水などの汚濁負荷量の削減 (点源対策)		591,103千円	433,510千円
<p>霞ヶ浦流域等高度処理型浄化槽補助事業</p>  <p>高度処理型浄化槽の設置</p>	<ul style="list-style-type: none"> 高度処理型浄化槽の設置促進のため、設置者の負担額が通常型浄化槽よりも少なくなるよう上乗せ補助 単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換を促進するため、撤去費用を補助 	<p>設置補助 1,428基</p> <p>撤去補助 794基</p> <p>498,741千円</p>	<p>設置補助 1,139基</p> <p>撤去補助 598基</p> <p>374,387千円</p> <p>*年間負荷削減量 COD：約26.5ト 全窒素：約4.4ト 全りん：約0.40ト</p>
<p>湖沼水質浄化下水道接続支援事業</p>  <p>下水道接続工事</p> <p>農業集落排水施設接続支援事業</p>  <p>農業集落排水施設</p>	<ul style="list-style-type: none"> 供用開始された下水道区域等において、速やかな接続を図るため、市町村が行う接続支援に対して補助 	<p>下水道 880件</p> <p>17,600千円</p> <p>農業集落排水 245件</p> <p>4,900千円</p>	<p>下水道 562件</p> <p>9,074千円</p> <p>農業集落排水 74件</p> <p>1,350千円</p> <p>*年間負荷削減量 COD：約10.9ト 全窒素：約4.4ト 全りん：約0.45ト</p>

事業区分（事業名）	事業内容	当初計画	実績
排水処理施設りん除去支援事業  排水処理施設	<ul style="list-style-type: none"> 農業集落排水施設の排出水から更にりんを除去するため、薬剤の追加添加等にかかる費用を市町村に補助 	35施設 20,000千円	34施設 10,235千円 *年間負荷削減量 全りん：約0.69ト
霞ヶ浦・北浦点源負荷削減対策事業  工場への立入検査	<ul style="list-style-type: none"> 工場・事業場の排水基準の遵守徹底等のため、水質保全相談指導員を配置し、工場・事業場の立入検査等を実施 	立入検査 600事業所 33,862千円	立入検査 554事業所 27,772千円 *年間負荷削減量 COD：約6.9ト 全窒素：約5.9ト 全りん：約0.90ト
畜産バイオマス燃料化推進モデル事業  畜産農場内燃料化施設	<ul style="list-style-type: none"> 家畜排せつ物の燃料利用の推進を図るため、燃料化モデル施設において、水分・塩素低減の実証試験を実施 	実証試験の実施 4,500千円	実証試験の実施 3,660千円
良質堆肥広域流通促進事業  良質堆肥の散布	<ul style="list-style-type: none"> 畜産系負荷削減のため、霞ヶ浦流域内で生産された堆肥を流域外へ流通する取組に対して補助 	堆肥利用実証圃の設置 80ha 堆肥利用量 880トン 11,500千円	堆肥利用実証圃の設置 54ha 堆肥利用量 350トン 7,032千円 *年間負荷削減量 全窒素：約4.2ト

事業区分 (事業名)	事業内容	当初計画	実績
② 農地からの流出水への対策 (面源対策)		5, 293千円	5, 160千円
農業排水再生プロジェクト事業  循環かんがい施設	<ul style="list-style-type: none"> 水田からの負荷を削減するため農業排水を循環利用する施設の整備・維持管理に対して補助 	維持管理 5箇所 5,293千円	維持管理 5箇所 5,160千円 *年間負荷削減量 COD: 約2.0ㄲ 全窒素: 約0.3ㄲ 全りん: 約0.37ㄲ
③ 県民参加による水質保全活動の推進 (県民意識の醸成)		86, 754千円	74, 814千円
県民参加水質保全活動推進事業  市民団体による環境保全活動  湖上体験スクール	<ul style="list-style-type: none"> 市民活動を促進するため、環境保全活動や環境学習に必要な活動機材の無料貸出し及び市民団体への活動費補助を実施 子どもの頃から水辺環境に親しみ水環境保全の重要性を学ぶため、湖上体験スクールを実施 	補助団体 30団体 回数 300回 参加者 9,600人 72,462千円	補助団体 27団体 回数 300回 参加者 9,443人 66,626千円
漁場環境・生態系保全活動支援事業  植生(ヨシ)帯の保全活動	<ul style="list-style-type: none"> 漁業者等による植生(ヨシ)帯の保全活動に対して補助 	10活動組織 2,091千円	7活動組織 2,000千円
世界湖沼会議開催準備事業  第17回世界湖沼会議 (いばらき霞ヶ浦2018)	<ul style="list-style-type: none"> 第17回世界湖沼会議に係る準備事業及び市民団体等の気運醸成等 	世界湖沼会議に係る準備 12,201千円	世界湖沼会議に係る準備 6,188千円

事業区分（事業名）	事業内容	当初計画	実績
④ 水辺環境の保全（湖水・河川対策）		220,538千円	187,049千円
公募型新たな水質浄化空間創出事業  実証試験の実施	・公募した水質浄化技術による実証試験の実施	実証試験実施箇所 1箇所 16,104千円	実証試験実施箇所 1箇所 14,842千円
漁業による水質浄化機能促進事業  未利用魚を回収	・未利用魚の回収委託（魚体を通じた窒素・りん回収）	未利用魚回収 320トン 10,585千円	未利用魚回収 319.1トン 10,281千円 *年間負荷削減量 全窒素：約8.1トン 全りん：約1.44トン
霞ヶ浦・北浦アオコ対策事業  アオコ抑制装置の設置	・アオコ抑制装置の設置等によるアオコ被害防止対策の実施	アオコ抑制装置の設置、アオコ回収等 20,629千円	アオコ抑制装置の設置、アオコフェンスの設置等 15,225千円
千波湖アオコ対策事業  アオコ集積防止装置の設置	・アオコ集積防止装置の設置等による景観保全及び悪臭被害防止対策の実施	アオコ集積防止、アオコ回収等 11,500千円	アオコ集積防止装置の設置・運転、アオコ回収等 11,212千円
霞ヶ浦直接浄化対策検証事業  直接浄化施設	・土浦港内に設置する湖水の直接浄化施設によるりん削減等の実証試験の実施	実証試験の実施 88,212千円	実証試験の実施 79,515千円

事業区分（事業名）	事業内容	当初計画	実績
霞ヶ浦水質環境改善事業  霞ヶ浦環境科学センターにおける研究	・霞ヶ浦・北浦の水質改善に向けた試験研究	水質改善に向けた試験研究（アオコの動態解明に関する調査・研究等） 73,508千円	水質改善に向けた試験研究（アオコの動態解明に関する調査・研究等） 55,974千円

【平成28年度の年間負荷削減量合計】

COD：約46.3トン 全窒素：約27.3トン 全りん：約4.25トン
 →平均的な家庭約6,700世帯分の年間排出負荷量（COD）に相当